神奈川県

神２　ＶＲ等を活用した安全教育　　求める技術：⑩⑭

1　課題を抱える業務の内容

　工事及び点検における事故の原因は、作業の慣れ、安全確認不足、不注意などによるものが多く、監督員である職員においても、机上の安全管理に関する知識はあるものの、実際の事故経験がない職員が多く、実際の作業の場において、どのような事故が発生するか予見できていません。

2　課題の詳細

　職員が起こり得る事故のリスクを主任技術者や作業員に「しっかり」伝えることができれば、現場での事故を減らすことができます。また、職員の直接行う作業（断水、設備保守点検）においても事故リスクは潜んでおり、仮想ではあるが自身が体験することにより、安全管理の技術として習得できると考えています。

3　こんな技術を求めています！

- ＶＲ等を活用した工事作業における事故体験
- ＶＲ等を活用した道路上作業における事故体験
- ＶＲ等を活用した設備点検における事故体験

4　技術の導入により代替が期待される業務

- 事故防止研修等の座学研修と併用して行う事でより習熟度が向上することが期待される。
- OJTによる現場経験の代わりとなり得る。
- VR等を活用することで、本来長い業務年数を経て蓄積される現場経験を積むことができる。

5　事業規模・業務量

・事故防止研修
　開催頻度：１回／年、参加者数（職員）：30名程度、講師（職員）：１名